

入 札 説 明 書

総合評価方式により工事希望型指名競争入札を下記のとおり行いますから、希望があれば米子市建設工事執行規則(平成17年米子市規則第106号)及び米子市会計規則(平成17年米子市規則第44号)を承知のうえ参加してください。

記				
入札に付する工 事	工 事 名	両三柳枝線その104工事		
	工 事 場 所	米子市両三柳地内	工期	契約日から 令和7年3月21日まで
契 約 条 項 を 示 す 場 所		米子市総務部契約検査課		
担 当 課		整備課		
入札保証金に関する事項		入札保証金	免除	
現 場 説 明 会		なし		
開 札 の 日 時 及 び 場 所		日時 場所	令和6年7月17日 午前9時50分 本庁舎202会議室	
契 約 保 証 に 関 す る 事 項	請負代金の額が130万円を超える工事については、契約の締結と同時に請負代金額の10分の1以上の額を保証する次の各号の一に掲げる保証を付さなければならない。			
	(1) 契約保証金の納付			
	(2) 契約保証金に代わる担保となる有価証券等の提供			
	(3) 銀行若しくは市長が確実と認める金融機関又は保証事業会社(公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証事業会社をいう。以下同じ。)の保証			
	(4) 公共工事履行保証証券による保証			
		(5) 履行保証保険契約の締結		
前 払 金	有	40%以内		
部 分 払	有	回数は、米子市建設工事執行規則による ※部分払いに替えて中間前払の選択も可		
入札に関する注 意 事 項	1. 開札前天災地変等のやむを得ない事由が生じたとき、又は競争の意思がないと認められるときは、入札の執行を中止し、又は取り止めることがある。			
	2. 入札参加者が1者であっても、入札を執行するものとする。			
	3. 入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び米子市郵便入札実施要領第4条に定める入札は、無効とする。			
	4. 入札者は、到達した入札書は、書換え、引換え又は撤回することができない。			
	5. 入札者は、入札書到達後においても入札執行の完了までは入札の参加を辞退することができる。			
	6. 本件入札においては、入札者を米子市総合評価方式による競争入札試行要領に規定する方法で採点評価した評価値が最も高い者を落札予定者とし、応募書類等について審査した後に落札決定する。			
	7. 評価値が最も高い者が2者以上あるときは、当該者にくじを引かせて落札者を決定するものとする。			
	8. 失格基準価格を下回る額による入札を行った入札者は、失格とする。			
	9. 入札書に工事費内訳書及び配置技術者工事成績調書(これに添付する書類を含む。)が同封されていない場合は、失格とする。			
	10. 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に10%に相当する額を加算した金額をもって落札価格(円未満切捨て(単価契約を除く。))とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった契約希望額の110分の100に相当する金額を入札書に記載する。			
	11. 入札参加者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律(昭和22年法律第54号)等に抵触する行為を行ってはならない。			
	12. 入札回数は、1回とする。			
	そ の 他 の 注 意 事 項	1. 米子市工事希望型指名競争入札実施要領に定める経営内容等が不健全な申込者及び工事成績が不良な申込者は、不指名とすることがある。また、同一入札における資本的、人的関係にある複数の申込者のうち1者のみを指名し、他の者を不指名とすることがある。		
2. 申込時に届けのあった配置予定技術者の変更は、入札書差出期限まで変更可能とし、その後の変更は原則として認めないものとする。				
3. 同一の主任技術者は、米子市が発注した工事(通常型指名競争入札及び随意契約によるものを除く。)に3件を超えて従事することはできないものとする。				
4. 別に定める「建設工事に係る配置予定技術者の取扱いについて」における重複申込者に該当する者は、配置予定技術者重複届出書を所定の方法により提出すること。なお、入札結果により配置予定技術者がいなくなった場合は、失格とする。				
5. 工事現場に配置する技術者等(主任技術者、監理技術者及び現場代理人をいう。)は、当該建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係(第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係が存在することをいう。)が申込日までに3ヶ月以上ある者に限るものとする。				
施 工 に 関 す る 注 意 事 項	1. 工事設計図書 別添のとおり			
	2. 本工事の施工にあたっては、鳥取県制定「土木工事共通仕様書」、「土木工事施工管理基準」、「公共建築工事標準仕様書」又はその他別に定める仕様書等に基づき実施しなければならない。			
	3. この契約に係る工事の施工にあたっては、ダンプカー協会加入車を優先的に使用するよう努めること。			
	4. 工事着手前に自治会長及び地元関係者に連絡すること。			
米子市建設工事執行規則第14条により公にする予定価格 ￥66,788,700				
調査基準価格 (直接工事費＋共通仮設費＋現場管理費の9/10＋一般管理費の5.5/10) × 1.1				
失格基準価格 (直接工事費＋共通仮設費＋現場管理費の9/10＋一般管理費の5.5/10) × 0.99 × 1.1				
総合評価方式で決定する調査基準価格は、1.1を乗ずる前の価格の1万円未満の端数を切り上げて算定する。失格基準価格はさらに0.99を乗じた価格の1万円未満の端数を切り上げて算定する。				

工 事 設 計 書

令和 6 年度 下水道事業会計	下水道部 整備課	部長	課長	担当 課長 補佐	合議	審査	設計
	下水道部 下水道企画課		課長	担当 課長 補佐	合議		

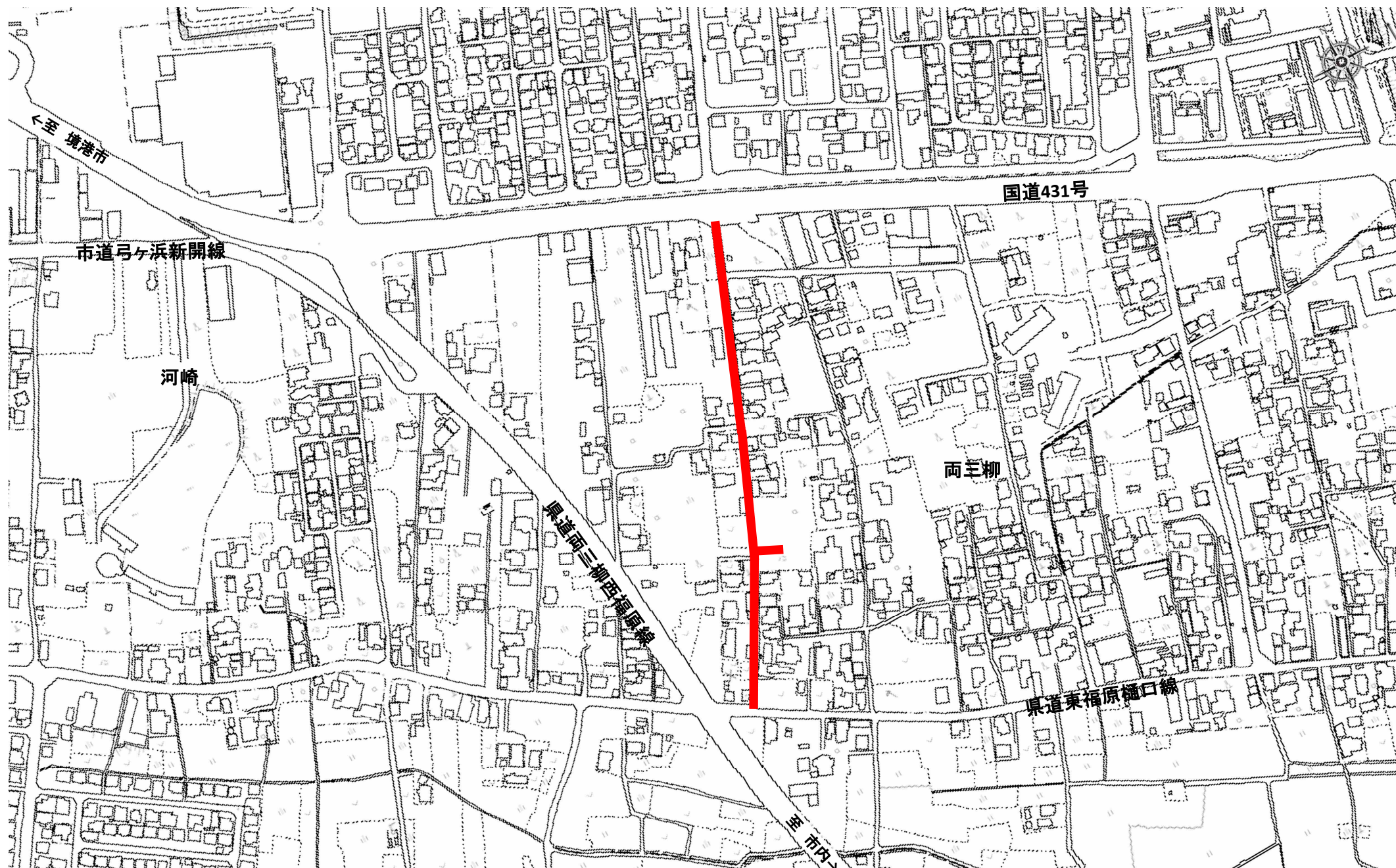
工 事 件 名	両三柳枝線その104工事	工期	令和7年3月21日まで
施 工 場 所	米子市両三柳地内		

設 計 金 額 ￥ 円也

費 目	円	(内訳)	年度	年度	備 考
本工事費					
計					

説 明		築 造 内 容			
管渠線路延長	内 径 150mm～200mm 延 長 425.6 m	・ 硬質塩化ビニル管	内径200mm	線路延長	118.5 m
排 水 面 積	流 域 2.73 ha 地 先 2.38 ha			管渠延長	117.3 m
		・ 硬質塩化ビニル管	内径150mm	線路延長	307.1 m
排 除 方 法	分 流 式			管渠延長	303.5 m
		・ 組立 1 号マンホール	内径90cm	3	箇所
本工事は、両三柳地内の汚水を収容する		・ 小型マンホール	内径30cm	5	箇所
ために、施工するものである。		・ 取付管及び汚水ます		42	箇所
		・ 付帯工		1	式

位置図



設 計 数 量 総 括 表

【補助】

費 目 (レベル1)	工 種 (レベル2)	種 別 (レベル3)	細 別 (レベル4)	規 格	形 状 寸 法	単 位	数 量		摘 要
管路									
	管きょ工(開削) (管径200mm)				線 路 延 長 管 渠 延 長	m m	118.5 117.3		
	(管径150mm)				線 路 延 長 管 渠 延 長	m m	219.8 217.4		
		管路土工				式	1		
		管布設工							
			硬質塩化ビニル管		φ200	m	117.3		
			硬質塩化ビニル管		φ150	m	217.4		
			継手類		φ200	箇所	2		
					φ150	箇所	6		
			埋設標識テープ			m	334.7		
		管路土留工				式	1		
		地下水低下工				式	1		
	マンホール工								
		組立マンホール工							
			組立1号マンホール		内径90cm	箇所	3		
			内副管			箇所	1		
		小型マンホール工							
			小型マンホール(塩化ビニル製)		内径30cm	箇所	3		
	取付管およびます工								
		管路土工				式	1		
		ます設置工							
			ます(塩化ビニル製)		φ200	箇所	32		铸铁製防護蓋 23箇所
		取付管布設工							
			取付管(硬質塩化ビニル管)		φ100	箇所	32		
			埋設標識シート			箇所	32		
	付帯工								
		舗装版撤去							
			舗装版切断		As t=15cm以下	m	804		
			舗装版破碎		As t=15cm以下	m ²	1249		
			殻運搬		As	m ²	46.2		108.5 t
		舗装復旧工							
			不陸整正			m ²	881		
			表層	再生密粒度AS	t=4cm	m ²	881		
		舗装仮復旧工							
			下層路盤	再生碎石(RC-30)	t=15cm	m ²	368		
			表層	再生密粒度AS	t=3cm	m ²	368		

設計数量総括表

【補助】

[illegible]

設計数量総括表

【起債】

[illegible]

1 仕様書

この契約において仕様書とは、特に定めのない限り「鳥取県土木工事共通仕様書」をいう。

2 下請関係の合理化について

- (1) この契約に係る工事の的確な施工を確保するため、下請契約を締結しようとする場合は、「建設産業における生産システム合理化指針」及び「鳥取県建設工事における下請契約等適正化指針」の趣旨に則り、優良な専門工事業者の選定、合理的な下請契約の締結、代金支払等の適正な履行、適正な施工体制の確立、下請における雇用管理等の指導等を行い本指針の遵守に努めること。
- (2) 中小建設業者に対する取引条件の適正化及び資金繰りの安定化等に資するため、元請業者は下請業者に対して、発注者から受取った前払金の下請業者への支払い、下請代金における現金比率の改善、手形期間の短縮等、下請代金支払の適正化について配慮すること。
- (3) 受注者は、下請契約を締結した場合は、施工体制台帳及び施工体系図を発注者に速やかに提出しなければならない。また、当該施工体制台帳及び施工体系図下に変更があったときは、変更が生じた日から 20 日以内（完成時においては、完成通知書の提出時）に変更後の書類を提出しなければならない。
- (4) 工事の一部を第三者に請け負わせる場合、又は工事に伴う交通誘導等の業務を第三者に委託する場合には、市内及び県内業者（以下「市内業者等」という。）との契約に努めること（優先順位は市内、県内の順位とする）。ただし、技術的に施工又は対応できる市内業者等がない工事等を請け負わせ又は業務を委託する場合、あるいは市内業者等で施工できても工程的に間に合わない等、特段の理由がある場合は、この限りでない。

3 建設資材等について

- (1) 工事に使用する資材については適法に生産されたものとする。
- (2) この契約に係る建設資材納入業者との契約に当たっては、当該業者の利益を不当に害しないよう公正な取引を確保するよう努めること。
- (3) 工事に使用する資材については、「県土整備部リサイクル製品使用基準」に基づき、リサイクル製品を積極的に活用すること。
- (4) リサイクル製品以外の工事に要する資材の使用順位は、次のとおりとする。
 - ① 市内産の資材がある場合は、市内産の資材の使用に努めること。ない場合は、県内産について同様の取り扱いとする。
 - ② 県外産の資材を使用する場合は、市内に本社又は営業所、支店等を有する販売業者（以下「市内販売業者」という。）から購入した資材の使用に努めること。市内販売業者がないときは、県内販売業者について同様の取り扱いとする。ただし、当該資材について市内販売業者又は県内販売業者がない場合は、この限りでない。

4 工事の安全確保について

この契約に係る工事の施工に当たっては、労働安全衛生法、労働安全衛生規則等を遵守し、労働災害の防止に努め、また工事中の交通事故防止について、特に留意すること。

5 建設機械の使用について

- (1) 標準操作方式建設機械を使用するよう努めること。
- (2) 施工現場及びその周辺の環境改善を図るため、低騒音型・低振動型の建設機械を使用するよう努めること。
- (3) 排ガス対策型建設機械の使用については、排ガス対策型建設機械の使用基準について（平成 17 年 11 月 15 日付第 200500080172 号県土整備部長通知）によること。

6 団体加入車の使用促進について

「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下「法」という。）の目的に鑑み、法第 12 条に規定する団体の設立状況を踏まえ、同団体への加入車の使用を促進するよう努めること。

7 ダンプトラック等による運搬について

- (1) 積載重量制限を超えて工事用資機材等を積み込まず、また積み込ませないようにすること。
- (2) さし柵装着車、不表示車等による違法運行は行わず、また行わせないようにすること。
- (3) 過積載車両、さし柵装着車、不表示車等から工事用資機材等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
- (4) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし柵装着車、不表示車等による違法運行を行っている場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (5) 建設副産物の処理及び工事用資機材等の搬入・搬出等に当たって、下請事業者及び工事用資機材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (6) 過積載を行っている資材納入業者から資材を購入しないこと。
- (7) 産業廃棄物の運搬車については、車体の外側に、環境省令で定めるところにより、産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車である旨その他の事項を見やすいように表示し、かつ、当該運搬車に環境省令で定める書面を備え付けること。また、産業廃棄物処理業者に委託して産業廃棄物を運搬する場合、この表示、備え付けを行わせること。
- (8) 以上のことにつき、元請建設業者は下請建設業者を十分指導すること。

8 不正軽油使用の禁止について

工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む）並びに建設機械等の燃料として、地方税法（昭和 25 年法律第 226 号）に違反する軽油等を使用しないこと。

9 建設業退職金共済制度への加入等

- (1) 建設業者は、建設業退職金共済制度（以下「建退共」という。）に加入すると共に、その建退共の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼付すること。ただし、下請けを含むすべての労働者が、中小企業退職金共済制度、清酒製造業退職金共済制度、林業退職金制度のいずれかに既に加入済みで、建退共に加入することができないと認められる場合は、この限りでない。
- (2) 建設業者が下請契約を締結する際は、下請業者に対してこの制度の趣旨を説明し、原則として証紙を下請の延労働者数に応じて現物交付することにより、下請業者の建退共加入及び証紙の貼付を促進すること。なお、現物を交付することができない場合は、掛金相当額を下請代金中に算入することとし、契約書等に明記すること。
- (3) 受注者は、工事現場に「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を掲示すること。

10 建設業法の遵守について

- (1) 建設業法（昭和24年法律第100号）に違反する一括下請その他不適切な形態の下請契約を締結しないこと。
- (2) 建設業法第26条の規定により、受注者が工事現場ごとに設置しなければならない専任の主任技術者または、専任の監理技術者については、適切な資格、技術力を有する者（工事現場に常駐して専らその職務に従事するもので、受注者と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者に限る。）を配置すること。
- (3) 受注者が工事現場ごとに置かなければならない専任の監理技術者は、1級施工管理技士等の国家資格者等で監理技術者資格者証の交付を受けている者を配置すること。この場合において、発注者から請求があったときは監理技術者資格者証を提示すること。
- (4) 建設業法第40条の規定により、受注者は建設現場ごとに「建設業の許可票」を掲示すること。
- (5) 上記のほか、建設業法等に抵触する行為は行わないこと。

11 労働基準法の遵守

この契約に係る工事の施工に当っては、労働基準法等の趣旨に則り法定労働時間週40時間を遵守すること。

12 建設業からの暴力団排除の徹底について

- (1) 工事の施工に際し、暴力団等の構成員又はこれに準ずる者から不当な要求や妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、監督員に速やかにその旨を報告するとともに、警察に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- (2) この場合において、工程等を変更せざるを得なくなったときは、速やかに監督員に協議すること。

13 現場代理人、追加技術者、主任技術者及び監理技術者の雇用関係について

- (1) 工事現場に配置する技術者等（技術者等とは、現場代理人、追加技術者、主任技術者、監理技術者及び技能士をいう。）は、所属建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあるものでなければならない。
- (2) 直接的雇用とは、技術者等とその所属建設業者との間に第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係（賃金、労働時間、雇用及び権利構成）が存在することをいい、恒常的な雇用関係とは一定の期間（3か月以上）にわたり当該建設業者に勤務し、日々一定時間以上職務に従事することが担保されていることに加え、技術者等と所属建設業者が双方の持つ技術力を熟知し、建設業者が責任を持って技術者等を工事現場に配置できるとともに技術者等が建設業者が有する技術力を、十分かつ円滑に活用して工事の監理等の業務を行うことができることをいう。

14 労働者の福祉向上について

- (1) 建設労働者の適切な賃金水準の確保、社会保険等（雇用保険、健康保険及び厚生年金保険）への加入など、労働者の福祉向上に努めること。なお、健康保険等の適用を受けない建設労働者に対しても、国民健康保険等に参加するよう指導に努めること。
- (2) 下請契約の締結に際しては、下請業者へ法定福利費を内訳明示した見積書（標準見積書という。）の提示を求め、提示された場合にはこれを尊重するとともに、社会保険等の法定福利費などの必要経費を適切に考慮するように努めること。

15 産業廃棄物の処理に係る税について

この契約に係る工事で発生する建設廃棄物のうち、鳥取県、岡山県、広島県等の産業廃棄物の処理に係る税条例を施行している自治体内に搬入する建設廃棄物については、産業廃棄物の処理に係る税が課税される場合があるので適切に処理すること。

16 コンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比

コンクリート構造物の耐久性を向上させるため、一般環境条件の場合のコンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリートについては5.5パーセント以下、無筋コンクリートについては6.0パーセント以下とする。

17 消費税及び地方消費税の適正転嫁等について

下請契約及び資材購入等において、消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法（平成25年法律第41号）で禁止された転嫁拒否等行為を行わないなど、適切な対応を行うこと。

18 その他

- (1) 工事施工管理資料等については簡略化名称を使用できることとする。ただし、略称については、発注者と協議の上重複しないよう注意し、また、わかりやすく簡単なものとする。
- (2) コンクリート構造物については、「コンクリート構造物ひびわれ抑制対策指針」に基づき施工するものとする。
- (3) 建設副産物のリサイクル、熱帯木材型枠の削減等、環境対策について積極的に取り組むこと。
- (4) 労務費については、法定労働時間週40時間を考慮したものとしている。
- (5) 受注者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、受注者は、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）においても同様の義務を負う旨を定めなければならない。

(6) 舗装単独工事（アスファルト）においては、表層工、基層工及び上層路盤工を自社施工しなければならない。ただし、表層工、基層工及び上層路盤工であっても特殊工法部分についてはこの限りでない。

(7) 契約書第 25 条第 5 項の対応については、国土交通省「工事請負契約書第 26 条第 5 項（単品スライド条項）運用マニュアル（案）」に基づき請求を行うこと。なお当マニュアル中「工事請負契約書第 26 条」とあるのは「米子市建設工事請負契約書第 25 条」と読み替えるものとする。

契約書第 25 条第 6 項の対応については、国土交通省「賃金等の変動に対する工事請負契約書第 25 条第 6 項（インフレスライド条項）運用マニュアル（暫定版）」に基づき請求を行うこと。

令和6年6月1日改正
特記事項1

仕様書	本工事の施工に当たっては、契約日現在の次に掲げる仕様書等によること。 ・ <u>鳥取県土木工事共通仕様書</u> ・ <u>鳥取県土木工事施工管理基準</u> ・ <u>下水道工事標準仕様書</u>	
工程	①（他工事等との調整） ②（部分完成、着工保留） ③（施工時間） ④（余裕期間設定工事） ⑤（鋼材の調達の遅れによる工期の延長） ⑥（週休２日工事）	<u>本工事</u>については、<u>両三柳枝線その102工事、両三柳枝線その103工事、両三柳枝線その105工事</u>と関連するので相互の連絡を密にすること。 <u> </u>については、<u> </u>まで<u> </u>（す ること　・　しないこと　）。 <u>本工事</u>の施工時間は、<u>8：30</u>～<u>17：00</u>とする。 本工事は、米子市余裕期間設定工事に係る実施要領（令和３年４月１日施行）の対象工事であり、工事開始日、前払金の請求、技術者の配置及びその他の取扱いについては、同要領の規定による。 工期については、調達公告のとおりとする。 この工事の工期には、鋼材調達期間として、<u> </u>か月を見込んでいるが、請負者の責に帰することができない事由により鋼材の調達が遅れ、工期内に工事を完成することができない場合は、その理由を明示した書面により、発注者に工期の延長変更を請求することができる。 本工事は、米子市週休２日工事実施要領（土木工事）（令和３年４月１日施行）の対象工事である。本工事調達公告日時点で最新の同要領の規定に従い週休２日工事を実施すること。
用地関係	㊦（用地・物件等未処理）	本工事区間の<u> </u>には<u> </u>があるので、監督員と打合わせのうえ施工を行うこと。 なお、<u> </u>頃<u> </u>の予定である。
支障物件	①（埋設物等の事前調査） ②（支障物件） ③（立木の置き場所）	工事にかかる地下埋設物等の事前調査については、[未調査・調査済み]である。 <u>本工事</u>の施工に当って、<u>水道管</u>が支障となっているが、<u>本工事着手</u>までに移設が完了する見込みである。 予定どおり処理できなかった場合は別途協議する。 工事用地内の立木は伐採し、<u> </u>に置くこと。
対公害	①（騒音振動対策）	「建設工事にともなう騒音振動対策技術指針」を順守すること。 本工事の施工に当っては、排出ガス対策型建設機械を使用すること。
安全対策	①（交通安全施設等）	一般交通等に支障を及ぼさないよう十分に注意して施工すること。 なお、交通整理の必要日数 <u>99</u> 日を見込んでいる。配置人員として、交通誘導員Aを合計 <u> </u> 名（交代要員[有・無]）、交通誘導員Bを合計 <u>297</u> 名（交代要員[有・無]）を見込んでいるが、警察等との協議により変更が生じた場合は別途協議すること。 警備業法に規定する警備員を配置する場合においては、交通誘導員A、交通誘導員Bの定義は以下のとおりとする。 交通誘導員Aとは、警備業法第2条第4号に規定する警備員であり、警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警備業務に従事する者で、交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員又は2級検定合格警備員をいう。また、交通誘導員Bとは、警備業法第2条第3項に規定する警備業者の警備員で交通誘導員A以外の交通の誘導に従事する者をいう。 なお、自社の従業員で交通整理を行う場合は、警備業法第14条で規定する以外の者とし、安全教育、安全訓練等を十分行うこと。この場合は交通誘導員Bを配置しているとみなす。
排水処理濁水	㊦（濁水处理）	工事で発生する濁水に対しては、濁水处理を行うものとし、その工法については、設計図書によるものとする。 なお、これにより難い場合は別途協議すること。

現場説明書

特記事項2

	【建設発生土（処理）】 ①（他工事等流用） ②（建設技術センター） ③（民間残土受入地） ④（土質改良プラント）	建設発生土は_____市・町・村_____地内の_____ 工事現場に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。 建設発生土は_____市・町・村_____地内のセンター事業所に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。なお、処理費として、1 m³当たり円をセンターに支払うこと。 建設発生土は_____米子_____市・町・村_____尾高_____地内の（有）小倉興産_____に運搬（片道運搬距離_____14.7_____km）するものとする。なお、処理費として、1 m³当たり_____1,700_____円を_____事業者_____に支払うこと。 建設発生土は_____市・町・村_____地内の_____に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。なお、処理費として1 m³当たり_____円を_____に支払うこと。
建設副産物の処理	【コンクリート塊・アスファルト塊・建設発生木材（処理）】 ⑤（分別解体等） ⑥（他工事等流用） ⑦（再資源化施設への搬出） （施設の名称・受入れ費用） （受入れ時間帯） （受入れ条件） ⑧（木材市場等へ売却） ⑨（最終処理等） ⑩（産業廃棄物の処理に係る税）	コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材は、現場内において分別解体するものとする。その方法は、別表のとおりとする。 なお、その費用を下記のとおり見込んでいる。 コンクリート塊 1 m³ 当り _____7,416 円(無筋)、14,820 円(有筋)_____ アスファルト塊 1 m² 当り _____160.1_____円 建設発生木材 1 m³ 当り _____円 [Co 雑割材・_____]は、_____市・町・村_____地内_____工事現場に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。 コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設への搬出を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。 再資源化施設業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。 なお、再資源化施設へ搬出が完了したときは、書面により報告すること。 コンクリート塊 _____米子_____市・町・村_____夜見町_____地内の（有）大成商事_____（運搬距離_____1.2_____km）、費用 1 t 当り _____1,200_____円 アスファルト塊 _____米子_____市・町・村_____和田町_____地内の カネックス(株)_____（運搬距離_____6.8_____km）、費用 1 t 当り _____1,300_____円 建設発生木材 _____市・町・村_____地内の_____（運搬距離_____km）、費用 1 t 当り _____円 その他（_____） _____市・町・村_____地内の_____（運搬距離_____km）、費用 1 t 当り _____円 8 時～17 時（平日） ア 路盤材、土砂、金属片等が、混入していないこと。 イ コンクリート塊、アスファルト塊の径は 500mm 以下であること。 ウ 建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径 _____cm 以下、長さ _____m 以下であること。 エ 2 次公害発生のある恐れがある物質（廃油等）を含まないこと。 建設発生木材は_____市・町・村_____地内の_____への搬出（片道運搬距離_____km）を想定し、_____円を見込んでいる。これは、他の木材市場等への売却を妨げるものではないが、売却先を変更する場合は理由を付して協議すること。 _____については、_____市・町・村 _____地内の産業廃棄物処理場への搬出（片道運搬距離_____km）を想定し、その費用として 1 t 当たり _____円を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。 産業廃棄物処理業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。 産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を _____円見込んでいる。

現場説明書

特記事項3

建設副産物の使用	①（建設発生土の使用） ②（再生資材の使用）	_____工事から〔当該工事運搬・相手方運搬〕の建設発生土を受入れ、使用箇所：_____に使用する。 1) C o 雑割材は、_____工事から運搬し、使用箇所：_____に使用する。 2) アスファルト・コンクリート切削殻は、_____工事から運搬し、使用箇所：_____に使用する。 3) ・再生クラッシャーラン〔規格：Rc-30、Rc-40 〕は、使用箇所：_____路盤、基礎_____に使用する。 ・再生コンクリート砂〔規格：R S - _____〕は、使用箇所：_____に使用する。 4) 再生加熱アスファルト混合物〔規格：再生密粒度 As _____〕は、使用箇所：_____表層_____に使用する。 5) その他再生資材〔資材名：_____〕〔規格：_____〕は、使用箇所：_____に使用する。
工事中道路	①（農地の一時転用について） ②（農地の賃貸借）	本工事を施工するために必要な仮設道路等を農地に設置する目的で、受注者が農地を借地する場合は、事前に所轄農業委員会と協議を行い、農地法第5条第1項に基づく農地一時転用の許可を得ること。 ア _____の用途に使用するため、_____市・町・村_____番地を賃貸借すること。 イ 土地賃貸借契約書に「米子市との建設工事請負契約に基づき、土地の貸借権は米子市が有することとし、原状復旧の責は米子市が負い、受注者がその任に当たるものとする。」を明記すること。 ウ 賃貸人に賃貸借料を支払うこと。 エ 工事完了後、速やかに農地の原状に復旧すること。 オ イにより契約した地番における、農地一時転用許可は不要である。
仮設備		

現場説明書

特記事項4

その他

①（労災補償に必要な保険の付保）

②（現場環境改善）

本工事において、請負者は労災補償に必要な任意の保険契約を締結すること。なお、この労災補償に必要な保険契約の保険料を予定価格に反映している。

本工事は、現場環境改善（率計上分）実施対象工事と〔する・しない〕。

下表の内容のうち原則として各費目（仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）ごとに1実施内容ずつ（いずれか1項目のみ2実施内容）の合計5つの実施内容を実施すること。港湾及び漁港事業は、項目に防災・危機管理関係を含めることができる。

実施に当たっては、施工計画書に実施内容及び実施時期を記載し、実施後に監督員に写真等を提出すること。

地域の状況・工事内容により組み合わせ、費目数及び実施内容を変更する場合は、原則として設計変更は行わないが、その内容（目的に資するものであること）について監督員の確認を受けること。

1 内容も実施困難な場合は、監督員と協議の上、設計変更により率計上は行わない。

計上費目	実施内容
仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備、2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設、4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実、6. 環境負荷の低減
営繕関係	1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス（交通誘警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等
安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等） 3. 避暑（熱中症予防）・防寒対策
地域連携	1. 完成予想図、2. 工法説明図、3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献
防災・危機管理関係（港湾・漁港事業）	1. 防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）

※明示する項目を_____部分に記入又は追記し、不要部分は——で削除して使用すること。

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等(土木工事等)

分別解体等の計画等

工作物の構造 (解体工事のみ)		☐ 鉄筋コンクリート造 ☐ その他()			
工事の種類		☒ 新築工事 ☐ 維持・修繕工事 ☐ 解体工事 ☐ 電気 ☐ 水道 ☐ ガス ☒ 下水道 ☐ 鉄道 ☐ 電話 ☐ その他()			
使用する特定建設資材の種類 (新築・維持・修繕工事のみ)		☒ コンクリート ☐ コンクリート及び鉄から成る建設資材 ☒ アスファルト・コンクリート ☐ 木材			
工作物に関する調査の結果	工作物の状況	築年数 年 その他()			
	周辺状況	周辺にある施設 ☒ 住宅 ☐ 商業施設 ☐ 学校 ☐ 病院 ☐ その他() 敷地境界との最短距離 約 m その他()			
工作物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容			工作物に関する調査の結果	工事着手前に実施する措置の内容	
	作業場所		作業場所 ☒ 十分 ☐ 不十分 その他()		
	搬出経路		障害物 ☐ 有() ☒ 無 前面道路の幅員 約3~4m 通学路 ☐ 有 ☒ 無 その他()		
	特定建設資材への付着物(解体・維持・修繕工事のみ)		☐ 有 () ☐ 無		
	他法令関係 (解体・維持・修繕工事のみ)	石綿 (大気汚染防止法・安全衛生法石綿則)	☐ 有 特定建設資材への付着(☐ 有 ☐ 無) ☐ 無		
	その他				
工程ごとの作業内容及び解体方法	工程		作業内容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)	
	①仮設		仮設工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用	
	②土工		土工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用	
	③基礎		基礎工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用	
	④本体構造		本体構造の工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用	
	⑤本体付属品		本体付属品の工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用	
	⑥その他 ()		その他の工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用	
工事の工程の順序 (解体工事のみ)		☐ 上の工程における⑤→④→③の順序 ☐ その他() その他の場合の理由()			
工作物に用いられた建設資材の量の見込み(解体工事のみ)		トン			
廃棄物発生見込み量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み(全工事)並びに特定建設資材が使用される工作物の部分(新築・維持・修繕工事のみ)及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工作物の部分(維持・修繕・解体工事のみ)		種類	量の見込み	使用する部分又は発生が見込まれる部分(注)
			☒ コンクリート塊	47.4トン	☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☒ ⑥
			☒ アスファルト・コンクリート塊	147.2トン	☐ ① ☒ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☒ ⑥
			☐ 建設発生木材	トン	☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☐ ⑥
			(注) ①仮設 ②土工 ③基礎 ④本体構造 ⑤本体付属品 ⑥その他		
備考					

□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

積 算 参 考 資 料

積算参考資料は、工事目的物を完成させるための手段を拘束するものではありません。

総括情報表

頁0-0001

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系 ファイル名	55 米子市（下水道） 設計書 当初 06-*****-24329-10 0 1 実施単価 30 米子市 00-06.06.10(0) 1 公共				
	当 世 代	前 世 代		当 世 代	前 世 代
工種 現場環境改善費 施工地域 緊急工事 契約保証区分 豪雪割増 工期算定区分 週休二日補正係数	46 下水道（2） 01 率計上する（地方部） 13 一般交通影響有り(2) 00 通常工事 0％ 01 金銭保証（0. 0 4％） 01 豪雪割増あり 01 算出する 12 月単位の週休2日				

補助 内訳書

頁0-0002

補助	費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
										X1000	
	管路施設(開削工法)									Y1H01	(レベル1)
					一式						
	管きょ工(開削)									Y1H0101	(レベル2)
					一式						
	管路土工									Y1H010101	(レベル3)
		1			一式					明第0001 表	
	管布設工									Y1H010102	(レベル3)
					一式						
	硬質塩化ビニル管									Y1H01010203	(レベル4)
					m						
	硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 200mm									SG1D0006001 00 A=2,B=1,C=1,D=1	
		117.3			m					単第0 -0010 表	060610
	硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 150mm									SG1D0006001 00 A=1,B=1,C=1,D=1	
		217.4			m					単第0 -0011 表	060610
	継手類									Y1H01010212	(レベル4)
					箇所						

補助 内訳書

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
可とう継手 φ200						F0002 00
生活排水処理事業単価	2		個			060610
可とう継手 φ150						F0003 00
生活排水単価P3	6		個			060610
埋設標識テープ						Y1H01010216 (レベル4)
			m			
埋設標識シート						V11001 00
水道事業必携第二部p58	334.7		m			単第0 -0012 表 060610
管路土留工						Y1H010105 (レベル3)
	1		一式			明第0002 表
地下水低下工						Y1H010110 (レベル3)
	1		一式			明第0003 表
マンホール工						Y1H0102 (レベル2)
			一式			
組立マンホール工						Y1H010202 (レベル3)
			一式			
組立1号マンホール						Y1H01020202 (レベル4)
			箇所			

補助 内訳書

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
底部工(組立式)(組立1号マンホール)						SG1D0053001 00 A=2,C=1.33,D=0.2,E=1,F=0.18,G=1,H=3,I=2, L=2,N=2,P=1,Q=2,R=0.84,S=1 単第0 -0024 表 060610
	3		箇所			
組立1号マンホール 1号(内径900mm) 深さ3m以下						SG1D0053002 00 A=1,B=2,D=1 単第0 -0028 表 060610
	3		箇所			
ブロック, 蓋, 受枠等 T-14 マンホール深 2.13~2.27m 米子市単価						TM0008 00 060610
	2		組			
ブロック, 蓋, 受枠等 T-14 マンホール深 2.43~2.57m 米子市単価						TM0010 00 060610
	1		組			
削孔 1号マンホール 塩ビ管 径20cm						TTV0129 00 060610
	1		箇所			
削孔 1号マンホール 塩ビ管 径15cm						TTV0128 00 060610
	4		箇所			
内副管						Y1H01020208 (レベル4)
			箇所			
内副管取付工						SG1D0051002 00 A=2 単第0 -0029 表 060610
	1		箇所			
内副管材料						VUF0001 00 単第0 -0030 表 060610
	1		一式			

補助 内訳書

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
小型マンホール工						Y1H010203 (レベル3)
			一式			
小型マンホール(塩化ビニル製)						Y1H01020301 (レベル4)
			箇所			
小型マンホール工 (塩化ビニル製) マンホール径300mm 起点および中間形式 深さ2m超～3.5m以下 本管径150mm～200mm	3		箇所			SG1D0057001 00 A=1,B=3,C=1,D=1,E=1,F=1,G=2 単第0 -0031 表 060610
小型マンホール鉄蓋 T-14						T0004 00
米子市単価	3		個			060610
取付管およびます工						Y1H0104 (レベル2)
			一式			
管路土工						Y1H010401 (レベル3)
	1		一式			明第0004 表
ます設置工						Y1H010402 (レベル3)
			一式			
ます(塩化ビニル製)						Y1H01040202 (レベル4)
			箇所			
ます設置工 (塩化ビニル製) ます径 200mm	32		箇所			SG1D0088004 00 A=2,B=1,C=1,D=1 単第0 -0034 表 060610

補助 内訳書

頁0-0006

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
铸铁製防護蓋設置費 汚水ます鉄蓋 T-8							V33001 00
		23	箇所				単第0 -0035 表 060610
取付管布設工							Y1H010403 (レベル3)
			一式				
取付管(硬質塩化ビニル管)							Y1H01040302 (レベル4)
取付管布設および支管取付工 管径 100mm							SG1D0089002 00 A=1,B=1,C=1,D=1,E=2,F=1,G=1
		32	箇所				単第0 -0036 表 060610
埋設標識シート 取付管							V33002 00
		32	箇所				単第0 -0037 表 060610
付帯工							Y1H0106 (レベル2)
舗装撤去工							Y1H010601 (レベル3)
			一式				
舗装版切断							Y1H01060101 (レベル4)
			m				
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下							SPK23040306 00 A=1,B=1,E=1
		804	m				単第0 -0038 表 060610

補助 内訳書

頁0-0007

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎					Y1H01060102 (レベル4)
		m2			
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下					SPK23040305 00 A=1,B=1,C=1,D=1,F=1,G=1
	1,249	m2			単第0 -0039 表 060610
殻運搬処理					Y1H01060105 (レベル4)
		m3			
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)					SPK23040152 00 A=3,B=3,C=1,D=46,E=1
	46.2	m3			単第0 -0040 表 060610
投棄料					#0041 C=投棄料
		一式			
処分費 アスファルト殻 カネックス(株) 県単価					T0007 00
	108.5	t			060610
舗装復旧工					Y1H010603 (レベル3)
		一式			
不陸整正					Y1H01060301 (レベル4)
		m2			
不陸整正 補足材料無し					SPK23040231 00 A=1,E=1
	881	m2			単第0 -0041 表 060610

補助 内訳書

頁0-0008

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
表層(車道・路肩部)					Y1H01060308 (ｲﾍﾞﾙ4)
		m2			
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚 4 0 mm					SPK23040241 00 A=3,B=40,C=7,E=2,G=1,H=1,I=1
	881	m2			単第0 -0042 表 060610
舗装仮復旧工					Y1H010604 (ｲﾍﾞﾙ3)
		一式			
下層路盤(歩道部)					Y1H01060403 (ｲﾍﾞﾙ4)
		m2			
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚 1 5 0 mm 1層施工 RC-30					SPK23040233 00 A=150,B=3,D=1
	368	m2			単第0 -0043 表 060610
表層(車道・路肩部)					Y1H01060408 (ｲﾍﾞﾙ4)
		m2			
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚 3 0 mm					SPK23040241 00 A=1,B=30,C=7,E=5,G=1,H=1,I=1
	368	m2			単第0 -0044 表 060610
既設構造物撤去復旧工					Y1H010609 (ｲﾍﾞﾙ3)
		一式			
作業土工					Y4999 (ｲﾍﾞﾙ4)
	1	一式			明第0005 表

補助 内訳書

頁0-0009

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
側溝蓋						Y1A01111405 (レバ)4)
			枚			
蓋版 自由勾配側溝ふた 300[400×95×500]						SDT00017 00 A=1,B=5,C=23,F=1,G=1
	93		枚			単第0 -0045 表 060610
蓋版 蓋版(各種) 40≧重量 グレーチング						SDT00017 00 A=1,B=9,D=16200,E=1,F=1,G=1
	14		枚			単第0 -0046 表 060610
自由勾配側溝						Y1A01111404 (レバ)4)
			m			
自由勾配側溝 300×300×2000						SDT00015 00 A=1,B=1,E=1,F=1,G=2,I=0.7,J=1,L=0.3,M=1
	73.4		m			単第0 -0047 表 060610
自由勾配側溝 300×400×2000						SDT00015 00 A=1,B=2,E=1,F=1,G=2,I=0.7,J=1,L=0.3,M=1
	24		m			単第0 -0048 表 060610
自由勾配側溝 300×500×2000						SDT00015 00 A=1,B=3,E=1,F=1,G=2,I=0.7,J=1,L=0.3,M=1
	14		m			単第0 -0049 表 060610
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下 インバートコンクリート						TTPCD0010 00
	2.9		m3			060610
仮水路工						Y4999 (レバ)4)
			一式			

補助 内訳書

頁0-0010

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
暗渠排水管 据付・撤去 直管 200～400mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径300mm						SPK23040092 00 A=3,B=1,C=2,D=58,G=3,I=1
	111		m			単第0 -0050 表 060610
既設構造物撤去						Y1H01060901 (レベル4)
			一式			
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工						SDT00031 00 A=1,B=1,C=1,D=1
	3.3		m3			単第0 -0051 表 060610
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工						SDT00033 00 A=1,B=1,C=1,D=1
	15.8		m3			単第0 -0052 表 060610
コンクリート塊運搬処理						Y1H01060905 (レベル4)
			m3			
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離1.6km以下						SPK23040152 00 A=1,B=1,C=1,D=7,E=1
	3.3		m3			単第0 -0053 表 060610
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離1.6km以下						SPK23040152 00 A=2,B=1,C=1,D=7,E=1
	15.8		m3			単第0 -0054 表 060610
投棄料						#0041 C=投棄料
			一式			
Co殻 無筋・有筋						TTV0439 00
(有)大成商事	47.4		t			060610

補助 内訳書

頁0-0011

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
仮設工										Y1H0205	(レベル2)
		1		一	式					明第0006	表
直接工事費											
役務費										Z0003	
	電力基本料金									VKD001	00
		1		ヶ	月					単第0 -0057	表 060610
運搬費										Z0004	
	仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 10 km 製品長 12m以内									S1000007	00 A=10,B=1,C=1,D=1,E=14.6,F=1,H=1,J=1,L=1
		1		一	式					単第0 -0058	表 060610
現場環境改善費										Z0012	
共通仮設費											
共通仮設費計											

補助 内訳書

頁0-0012

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
※※純工事費※※						
現場管理費						
※※工事原価※※						
一般管理費率分						
契約保証費						
一般管理費計						
※※工事価格※※						
※※消費税相当額※※						
※※工事費※※						

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
管路掘削					Y1H01010101 (レベル4)
		一式			
機械掘削工(バックホウ)					SG1D0001002 00 A=1
	724	m3			単第0 -0001 表
管路埋戻					Y1H01010102 (レベル4)
		一式			
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00 A=1,C=6
	671	m3			単第0 -0003 表
発生土処理					Y1H01010103 (レベル4)
		一式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00 A=2,B=1,C=1,D=1,E=1
	724	m3			単第0 -0005 表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満					SPK23040007 00 A=1,B=1
	17	m3			単第0 -0007 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離19.5km以下(14.0km超)					SPK23040002 00 A=1,B=1,C=1,D=2,E=43
	17	m3			単第0 -0008 表
投棄料					#0041 C=投棄料
		一式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
建設残土投棄料					TTV00590000 00
(有)小倉興産	17	m3			
埋戻土運搬					Y1H01010104 (レベル4)
		一式			
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満					SPK23040007 00 A=1,B=1
	707	m3			単第0 -0007 表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離1.0km以下(0.2km超)					SPK23040002 00 A=2,B=5,C=1,D=1,F=5
	707	m3			単第0 -0009 表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
たて込み簡易土留					Y1H01010502 (いへる4)
		一式			
建込工(両側分)					SG1D0032001 00
					A=3
	338.3	m			単第0 -0013 表
引抜工(両側分)					SG1D0032002 00
					A=3
	338.3	m			単第0 -0015 表
建込簡易土留賃料 2.5m以下					F0004 00
建設物価p819	7,134	m ² ・日			
建込簡易土留整備費					F0005 00
建設物価p819	138	m ²			
*** 単位当たり ***					
	1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ウエルポイント 3 0 m / 1 5 本 L = 4 . 3 m					VV90001 00
	338.3	m			単第0 -0016 表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
管路掘削					Y1H01040101 (レベル4)
		一式			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK23040015 00 A=1,B=5,E=1
	103	m3			単第0 -0032 表
管路埋戻					Y1H01040102 (レベル4)
		一式			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK23040020 00 A=5,B=1,D=1
	94	m3			単第0 -0033 表
発生土処理					Y1H01040103 (レベル4)
		一式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00 A=2,B=1,C=1,D=1,E=1
	4	m3			単第0 -0005 表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満					SPK23040007 00 A=1,B=1
	4	m3			単第0 -0007 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離19.5km以下(14.0km超)					SPK23040002 00 A=1,B=1,C=1,D=2,E=43
	4	m3			単第0 -0008 表
投棄料					#0041 C=投棄料
		一式			

工種明細書

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
建設残土投棄料					TTV00590000 00
(有)小倉興産	4	m3			
*** 単位当たり ***					
	1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK23040015 00 A=1,B=5,E=1
	191	m3			単第0 -0032 表
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK23040020 00 A=5,B=1,D=1
	156	m3			単第0 -0033 表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離1.0km以下(0.2km超)					SPK23040002 00 A=2,B=5,C=1,D=1,F=5
	26	m3			単第0 -0009 表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満					SPK23040007 00 A=1,B=1
	26	m3			単第0 -0007 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離19.5km以下(14.0km超)					SPK23040002 00 A=1,B=1,C=1,D=2,E=43
	26	m3			単第0 -0008 表
投棄料					#0041 C=投棄料
		一式			
建設残土投棄料 (有) 小倉興産					TTV00590000 00
	26	m3			
*** 単位当たり ***					
	1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
電力設備工					Y3999 (ｲﾍﾞﾙ3)
ころがし配線 2PNCT38sq-3c					V7003 00
	50	m			単第0 -0055 表
低圧受電設備 25kw以下					V1005 00
	1	箇所			単第0 -0056 表
交通誘導警備員					Y3999 (ｲﾍﾞﾙ3)
交通誘導警備員B					R0369 00
	237	人			1
*** 単位当たり ***					
	1	式			

起債 内訳書

頁0-0021

起債	費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
										X2000	
	管路施設(開削工法)									Y1H01	(レベル1)
					一式						
	管きょ工(開削)									Y1H0101	(レベル2)
					一式						
	管路土工									Y1H010101	(レベル3)
		1			一式					明第0007 表	
	管布設工									Y1H010102	(レベル3)
					一式						
	硬質塩化ビニル管									Y1H01010203	(レベル4)
					m						
	硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 150mm									SG1D0006001 00 A=1,B=1,C=1,D=1	
		86.1			m					単第0 -0011 表	060610
	埋設標識テープ									Y1H01010216	(レベル4)
					m						
	埋設標識シート									V11001	00
	水道事業必携第二部p58	86.1			m					単第0 -0012 表	060610

起債 内訳書

頁0-0022

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
管路土留工						Y1H010105 (ℓ ^ℓ ℓ3)
	1		一式			明第0008 表
地下水低下工						Y1H010110 (ℓ ^ℓ ℓ3)
	1		一式			明第0009 表
マンホール工						Y1H0102 (ℓ ^ℓ ℓ2)
			一式			
小型マンホール工						Y1H010203 (ℓ ^ℓ ℓ3)
			一式			
小型マンホール(塩化ビニル製)						Y1H01020301 (ℓ ^ℓ ℓ4)
			箇所			
小型マンホール工 (塩化ビニル製) マンホール径300mm 起点および中間形式 深さ2m以下 本管径150mm～200mm	1		箇所			SG1D0057001 00 A=1,B=1,C=1,D=1,E=1,F=1,G=2 単第0 -0061 表 060610
小型マンホール工 (塩化ビニル製) マンホール径300mm 起点および中間形式 深さ2m超～3.5m以下 本管径150mm～200mm	1		箇所			SG1D0057001 00 A=1,B=3,C=1,D=1,E=1,F=1,G=2 単第0 -0031 表 060610
小型マンホール鉄蓋 T-14						T0004 00
米子市単価	2		個			060610
取付管およびます工						Y1H0104 (ℓ ^ℓ ℓ2)
			一式			

起債 内訳書

頁0-0023

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
管路土工						Y1H010401 (レベル3)
	1		一式			明第0010 表
ます設置工						Y1H010402 (レベル3)
			一式			
ます(塩化ビニル製)						Y1H01040202 (レベル4)
			箇所			
ます設置工 (塩化ビニル製) ます径 200mm						SG1D0088004 00 A=2,B=1,C=1,D=1
	10		箇所			単第0 -0034 表 060610
鋳鉄製防護蓋設置費 汚水ます鉄蓋 T-8						V33001 00
	6		箇所			単第0 -0035 表 060610
取付管布設工						Y1H010403 (レベル3)
			一式			
取付管(硬質塩化ビニル管)						Y1H01040302 (レベル4)
取付管布設および支管取付工 管径 100mm						SG1D0089002 00 A=1,B=1,C=1,D=1,E=2,F=1,G=1
	10		箇所			単第0 -0036 表 060610
埋設標識シート 取付管						V33002 00
	10		箇所			単第0 -0037 表 060610

起債 内訳書

頁0-0024

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
付帯工										Y1H0106	(レベル2)
舗装撤去工										Y1H010601	(レベル3)
					一式						
舗装版切断										Y1H01060101	(レベル4)
					m						
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下										SPK23040306 00	
										A=1,B=1,E=1	
		214			m					単第0 -0038 表	060610
舗装版破碎										Y1H01060102	(レベル4)
					m2						
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下										SPK23040305 00	
										A=1,B=1,C=1,D=1,F=1,G=1	
		440			m2					単第0 -0039 表	060610
殻運搬処理										Y1H01060105	(レベル4)
					m3						
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)										SPK23040152 00	
										A=3,B=3,C=1,D=46,E=1	
		16.5			m3					単第0 -0040 表	060610
投棄料										#0041	
										C=投棄料	
					一式						

起債 内訳書

頁0-0025

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
処分費 アスファルト殻 カネックス(株) 県単価									T0007 00	
	38.7	t								060610
舗装復旧工									Y1H010603 (レ`ル3)	
				一式						
不陸整正									Y1H01060301 (レ`ル4)	
				m2						
不陸整正 補足材料無し									SPK23040231 00 A=1,E=1	
	344	m2							単第0 -0041 表	060610
表層(車道・路肩部)									Y1H01060308 (レ`ル4)	
				m2						
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚40mm									SPK23040241 00 A=3,B=40,C=7,E=2,G=1,H=1,I=1	
	344	m2							単第0 -0042 表	060610
舗装仮復旧工									Y1H010604 (レ`ル3)	
				一式						
下層路盤(歩道部)									Y1H01060403 (レ`ル4)	
				m2						
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚150mm 1層施工 RC-30									SPK23040233 00 A=150,B=3,D=1	
	96	m2							単第0 -0043 表	060610

起債 内訳書

頁0-0026

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
表層(車道・路肩部)						Y1H01060408 (ｲﾝﾍﾞﾙﾙ4)
			m2			
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚 3 0 mm						SPK23040241 00 A=1,B=30,C=7,E=5,G=1,H=1,I=1
	96		m2			単第0 -0044 表 060610
仮設工						Y1H0205 (ｲﾝﾍﾞﾙ2)
	1		一式			明第0011 表
※※直接工事費※※						
役務費						Z0003
電力基本料金						VKD001 00
	1		ヶ月			単第0 -0057 表 060610
現場環境改善費						Z0012
共通仮設費						
※※共通仮設費計※※						

起債 内訳書

頁0-0027

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
純工事費							
現場管理費							
工事原価							
一般管理費率分							
契約保証費							
一般管理費計							
工事価格							
消費税相当額							
工事費							

起債 内訳書

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
工事費計							

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
管路掘削					YIH01010101 (レベル4)
		一式			
機械掘削工(バックホウ)					SG1D0001002 00 A=1
	111	m3			単第0 -0001 表
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK23040015 00 A=1,B=5,E=1
	20	m3			単第0 -0032 表
管路埋戻					YIH01010102 (レベル4)
		一式			
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00 A=1,C=6
	102	m3			単第0 -0003 表
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK23040020 00 A=5,B=1,D=1
	17	m3			単第0 -0033 表
発生土処理					YIH01010103 (レベル4)
		一式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00 A=2,B=1,C=1,D=1,E=1
	111	m3			単第0 -0005 表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離1.0km以下(0.2km超)					SPK23040002 00 A=2,B=5,C=1,D=1,F=5
	20	m3			単第0 -0009 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満					SPK23040007 00 A=1,B=1
	5	m3			単第0 -0007 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離19.5km以下(14.0km超)					SPK23040002 00 A=1,B=1,C=1,D=2,E=43
	5	m3			単第0 -0008 表
投棄料					#0041 C=投棄料
		一式			
建設残土投棄料 (有)小倉興産					TTV00590000 00
	5	m3			
埋戻土運搬					Y1H01010104 (1^`l4)
		一式			
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満					SPK23040007 00 A=1,B=1
	126	m3			単第0 -0007 表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離1.0km以下(0.2km超)					SPK23040002 00 A=2,B=5,C=1,D=1,F=5
	126	m3			単第0 -0009 表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
たて込み簡易土留					Y1H01010502 (レベル4)
		一式			
建込工(両側分)					SG1D0032001 00
	60.9	m			A=3 単第0 -0013 表
引抜工(両側分)					SG1D0032002 00
	60.9	m			A=3 単第0 -0015 表
建込簡易土留賃料 2.5m以下					F0004 00
	1,284	m ² ・日			
建設物価p819					
	1	式			
*** 単位当たり ***					

工種明細書

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ウエルポイント 3 0 m / 1 5 本 L = 4 . 3 m						VV90001 00
		60.9	m			単第0 -0016 表
*** 単位当たり ***						
		1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
管路掘削					Y1H01040101 (レベル4)
		一式			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK23040015 00 A=1,B=5,E=1
	29	m3			単第0 -0032 表
管路埋戻					Y1H01040102 (レベル4)
		一式			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK23040020 00 A=5,B=1,D=1
	26	m3			単第0 -0033 表
発生土処理					Y1H01040103 (レベル4)
		一式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00 A=2,B=1,C=1,D=1,E=1
	2	m3			単第0 -0005 表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満					SPK23040007 00 A=1,B=1
	2	m3			単第0 -0007 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離19.5km以下(14.0km超)					SPK23040002 00 A=1,B=1,C=1,D=2,E=43
	2	m3			単第0 -0008 表
投棄料					#0041 C=投棄料
		一式			

工種明細書

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
建設残土投棄料					TTV00590000 00
(有) 小倉興産	2	m3			
*** 単位当たり ***					
	1	式			

工種明細書

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
交通誘導警備員					Y3999 (レベル3)
交通誘導警備員B					R0369 00
	60	人			1
*** 単位当たり ***					
	1	式			

施 工 単 価 表

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.9	人			RTPC00009
普通作業員	5.0	人			RTPC00002
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	11.1	時間			SM0102020 単第0-0002 表
諸雑費	1	一式			#92
1m3当り(計/100m3)					+00
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3					

施工単価表

頁0-0037

機-01_バックホウ運転

SM0102020

単第0 -0002 表

113_標準型 排2

山積0.28m3(平積0.2m3)

1

時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊運転手	0.16	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	5.90	L			TTPC00013
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	1.00	時間			MTPC00062
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=3 C=0.16 E=0 113_標準型 排2 運転労務数量(人/時間) 機械損料数量			B=1 D=5.9 山積0.28m3(平積0.2m3) 燃料消費量(L/時間)		

機械投入埋戻工(バックホウ)

SG1D0002003

施 工 単 価 表

単第0 -0003 表

頁0-0038

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	2.5	人			RTPC00009
普通作業員	3.8	人			RTPC00002
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			SM0102020 単第0-0002 表
タンパ締固め	100	m3			SPK23040021 単第0-0004 表
諸雑費	1	一式			#92
1m3当り(計/100m3)					+00
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3			C=6 材料別途		

タンパ締固め

SPK23040021

施工単価表

単第0 -0004 表

頁0-0039

機械構成比： 1.31% 労務構成比： 96.83% 材料構成比： 1.86% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	1.31%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.85%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	44.98%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン レギュラー スタンド	1.86%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)

SG1E0003002

施 工 単 価 表

単第0 -0005 表

頁0-0040

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダンプトラック運転 011_オンロード ディーゼル 4t積級	0.25	日			SM2203010 単第0-0006 表
1m3当り(計/10m3)					+00
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.28m3 C=1 [無]DID区間 E=1 路面状況:良好			B=1 4t積級 D=1 0.5以下		

施 工 単 価 表

ダンプトラック運転

SM2203010

単第0 -0006 表

011_オンロード ディーゼル

4t積級

1

日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
一般運転手	1.00	人			RTPC00007
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	32.00	L			TTPC00013
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級	1.29	供用日			MTPC00017
タイヤ損耗費 ダンプトラック4 t 良好	1.29	供用日			K1019
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 011_オンロード ディーゼル C=1 運転労務数量(人/日) E=1.29 機械損料数量(供用日/日)			B=2 4t積級 D=32 燃料消費量(L/日) F=1 路面状況:良好		

施工単価表

頁0-0042

積込(ルーズ)

SPK23040007

単第0 -0007 表

土砂

土量50,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 44.49%

労務構成比: 35.67%

材料構成比: 19.84%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3	44.49%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3)		MTPC00153 MTPT00153
特殊運転手	35.67%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	19.84%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=1 土量50,000m3未満		

施工単価表

頁0-0043

土砂等運搬

SPK23040002

単第0 -0008 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離19.5km以下(14.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 46.25% 労務構成比:

38.07%

材料構成比: 15.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	46.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	38.07%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	15.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=43 距離19.5km以下(14.0km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0-0044

土砂等運搬

SPK23040002

単第0 -0009 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離1.0km以下(0.2km超)

1

m3 当り

機械構成比: 25.13% 労務構成比:

61.92%

材料構成比: 12.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	25.13%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
一般運転手	61.92%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	12.95%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=5 距離1.0km以下(0.2km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

硬質塩化ビニル管布設工
呼び径 200mm

SG1D0006001

施 工 単 価 表

単第0 -0010 表

頁0-0045

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
硬質塩化ビニル管設置 管径 200mm	1	m			TSG00059 コストp247*1.02
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 呼び径 200mm C=1 -			B=1 [規]20m以上 D=1 -		

硬質塩化ビニル管布設工
呼び径 150mm

SG1D0006001

施 工 単 価 表

単第0 -0011 表

頁0-0046

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
硬質塩化ビニル管設置 管径 1 5 0 mm	1	m			TSG00057 コストP247*1.02
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 呼び径 150mm C=1 -			B=1 [規]20m以上 D=1 -		

埋設標識シート

V11001

施工単価表

単第0 -0012 表

頁0-0047

水道事業必携第二部p58

100 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員	0.4	人			RTPC00002
埋設標識シート	2	巻			F1001 建設物価p629
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

建込工(両側分)

SG1D0032001

施 工 単 価 表

単第0 -0013 表

頁0-0048

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.23	人			RTPC00009
特殊作業員	0.23	人			RTPC00001
普通作業員	0.47	人			RTPC00002
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	1.3	時間			SM0102020 単第0-0014 表
諸雑費	1	一式			#92
1m当り(計/10m)					+00
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 掘削深 2.5m以下					

施工単価表

頁0-0049

機-01_バックホウ運転

SM0102020

単第0 -0014 表

113_標準型 排2

山積0.28m3(平積0.2m3)

1

時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊運転手	0.16	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	5.90	L			TTPC00013
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	1.00	時間			MTPC00062
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=3 113_標準型 排2 C=0 運転労務数量(人/時間) E=0 機械損料数量			B=1 山積0.28m3(平積0.2m3) D=0 燃料消費量(L/時間)		
運転日当運転時間 $T = 690 \text{ (③欄)} / 110 \text{ (④欄)} = 6.3$ 運転労務歩掛 $1 / T = 1 / 6.3 = 0.16$ 燃料消費量 (時間当り) = $41.000 \text{ (kW)} \times 0.144 \text{ (燃料消費率)} = 5.900 \text{ (L/時間)}$					

引抜工(両側分)

SG1D0032002

施 工 単 価 表

単第0 -0015 表

頁0-0050

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.14	人			RTPC00009
特殊作業員	0.14	人			RTPC00001
普通作業員	0.27	人			RTPC00002
<賃>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊 オペレータ付	0.14	日			KTPC00024
諸雑費	1	一式			#92
1m当り(計/10m)					+00
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 掘削深 2.5m以下					

施 工 単 価 表

ウエルポイント
30m/15本 L=4.3m

VV90001

単第0 -0016 表

399.2 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ウエルポイント設置 30m/15本 L=4.3m	200	本			VV90002 単第0-0017 表
ウエルポイント撤去 30m/15本 L=4.3m	200	本			VV90003 単第0-0018 表
ウエルポイントポンプ設置 30m/15本 L=4.3m	7	組			VV90004 単第0-0019 表
ウエルポイントポンプ撤去 30m/15本 L=4.3m	7	組			VV90005 単第0-0020 表
ウエルポイントポンプ運転管理 30m/15本 L=4.3m	33	日			VV90006 単第0-0021 表
ウエルポイント工損料 30m/15本 L=4.3m	1	一式			VV90007 単第0-0022 表
ジェット装置 30m/15本 L=4.3m	1	一式			VV90008 単第0-0023 表
*** 合計 ***	399.2	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

ウエルポイント設置
30m/15本 L=4.3m

VV90002

施工単価表

単第0 -0017 表

頁0-0052

100

本 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	2.30	人			RTPC00009 1
特殊作業員	6.50	人			RTPC00001 1
普通作業員	6.70	人			RTPC00002 1
諸雑費	34	%			#01
*** 合計 ***	100	本			
*** 単位当たり ***	1	本			

施 工 単 価 表

VV90003

単第0 -0018 表

100 本 当り

ウエルポイント撤去
3.0m/15本 L=4.3m

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.20	人			RTPC00009 1
特殊作業員	3.50	人			RTPC00001 1
普通作業員	5.40	人			RTPC00002 1
諸雑費	37	%			#01
*** 合計 ***	100	本			
*** 単位当たり ***	1	本			

施 工 単 価 表

VV90004

単第0 -0019 表

1 組 当り

ウエルポイントポンプ設置
3.0m/15本 L=4.3m

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.30	人			RTPC00009 1
特殊作業員	0.90	人			RTPC00001 1
普通作業員	1.20	人			RTPC00002 1
諸雑費	36	%			#01
*** 単位当たり ***	1	組			

施 工 単 価 表

VV90005

単第0 -0020 表

1 組 当り

ウエルポイントポンプ撤去
3.0m/15本 L=4.3m

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.10	人			RTPC00009 1
特殊作業員	0.60	人			RTPC00001 1
普通作業員	0.80	人			RTPC00002 1
諸雑費	26	%			#01
*** 単位当たり ***	1	組			

施 工 単 価 表

VV90006

単第0 -0021 表

ウエルポイントポンプ運転管理
30m/15本 L=4.3m

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.20	人			RTPC00009 1
特殊作業員	0.70	人			RTPC00001 1
諸雑費	38	%			#01
*** 単位当たり ***	1	日			

施 工 単 価 表

VV90007

単第0 -0022 表

1 式 当り

ウエルポイント工損料
30m/15本 L=4.3m

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ウエルポイントポンプ損料	1	現場			TU0001 1 現場当り損料
ウエルポイントポンプ損料	61	供用日			TU0002 供用 1 日当り損料
ウエルポイント損料 供用 1 日当り損料	61	供用日			TU0003 30m/15本 L=4.3m
ウエルポイント損料 1 現場当り損料 (持込み本数)	15	本			TU0004 L=4.3m
ヘッダーライン損料	61	供用日			TU0005 供用 1 日当り損料
ヘッダーライン損料	30	m			TU0006 1 現場当り損料 (持込み延長)
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	一式			

ジェット装置
30m/15本 L=4.3m

VV90008

施工単価表

単第0 -0023 表

頁0-0058

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ジェット装置損料	4.20	供用日			TU0007 供用1日当り損料
ジェット装置損料	1	現場			TU0008 1現場当り損料
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	一式			

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
再生クラッシャーラン RC-40	0.319	m3			TTPC00008
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.180	m3			SPK23040154 単第0-0025 表
モルタル上塗工(マンホール用)	0.840	m2			SG1E0044003 単第0-0026 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=2 RC-40 D=0.2 砕石厚(m) F=0.18 インバートコンクリート工使用数量(m3)			C=1.33 砕石面積(m2) E=1 - G=1 無筋・鉄筋構造物		
H=3 人力打設 L=2 一般養生 P=1 -			I=2 18-8-40BB N=2 現場内小運搬無し Q=2 モルタル上塗工		
R=0.84 モルタル上塗工使用数量(m2)			S=1 高炉		
砕石の使用量(m3) = 面積(m2) * 厚さ(m) * (1 + ロス率) = 1.330(m2) * 0.200(m) * (1 + 0.2) = 0.319(m3) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施 工 単 価 表

頁0-0060

コンクリート

SPK23040154

単第0 -0025 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比： 0.00%

労務構成比： 31.93%

材料構成比： 68.07%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	14.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.38%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	68.07%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

モルタル上塗り(マンホール用)

SG1E0044003

施 工 単 価 表

単第0 -0026 表

頁0-0061

1 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
左官	0.33	人			R0350
普通作業員	0.33	人			RTPC00002
モルタル練 高炉	0.020	m3			SPK23040155 単第0-0027 表
諸雑費	1	一式			#92
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=20 モルタル厚(mm)			B=1 高炉		
モルタルの使用量(m3) = 面積(1m2) * モルタル厚(mm) / 1000 = 1m2 * 20(mm) / 1000 = 0.020(m3) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

モルタル練
高炉

SPK23040155

施工単価表

単第0 -0027 表

頁0-0062

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 83.71% 材料構成比： 16.29% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	56.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	27.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント (高炉B) 2 5 k g 袋入	10.64%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
砂細目(洗い) コンクリート用	5.65%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1 高炉			B=1 -(全ての費用)		

施 工 単 価 表

SG1D0053002

単第0 -0028 表

組立1号マンホール
1号(内径900mm) 深さ3m以下

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
組立マンホール設置工 1号 深3m以下	1	箇所			TSG00039 コストP267*1.03
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=1 1号(内径900mm) 深さ3m以下 D=1 -			B=2 [規]4箇所未満		

内副管取付工

SG1D0051002

施 工 単 価 表

単第0 -0029 表

頁0-0064

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.17	人			RTPC00009
特殊作業員	0.17	人			RTPC00001
普通作業員	0.17	人			RTPC00002
諸雑費	1	一式			#92
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=2 段差 1.0m以上～1.5m未満					

内副管材料

VUF0001

施 工 単 価 表

単第0 -0030 表

頁0-0065

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
塩ビ管用内副管用マンホール継手 150-100 扁平型	1	個			F2101
90°曲管 φ100 90ST	1	個			F2102 建設物価p296
硬質塩化ビニル管 φ100 (ST、4m/本)	0.3	本			F2103 建設物価p295
内副管固定バンド φ100	2	個			F2104
*** 単位当たり ***	1	一式			

1

深さ2m超～3.5m以下 本管径150mm～200mm

[illegible]

施工単価表

SPK23040015

単第0 -0032 表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比： 20.81% 労務構成比： 71.39% 材料構成比： 7.80% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	20.81%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
特殊運転手	38.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	7.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0-0068

埋戻し
土砂

SPK23040020

単第0 -0033 表

1

m3 当り

機械構成比：9.91%		労務構成比：85.67%		材料構成比：4.42%		市場単価構成比：0.00%		標準単価：	
代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単価(東京地区)	備 考		
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		9.30%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3			MTPC00083 MTPT00083		
タンパ及びランマ 質量60～80kg		0.61%		タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg			MTPC00048 MTPT00048		
普通作業員		48.83%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002		
特殊作業員		19.54%		特殊作業員			RTPC00001 RTPT00001		
特殊運転手		17.30%		運転手(特殊)			RTPC00006 RTPT00006		
軽油 小型ローリー (パトロール給油)		3.49%		軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013		
ガソリン レギュラー スタンド		0.93%		ガソリンレギュラースタンド			TTPC00014 TTPT00014		
積算単価				積算単価			EP001		
A=5 D=1		上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂					

施 工 単 価 表

SG1D0088004

単第0 -0034 表

1 箇所 当り

ます設置工（塩化ビニル製）
ます径 200mm

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ます設置工（塩化ビニル製） ます径 2 0 0	1	箇所			TSG00003 コストP282*1.01
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=2 ます径 200mm C=1 -			B=1 [規]5箇所以上 D=1 -		

施 工 単 価 表

V33001

単第0 -0035 表

1

箇所 当り

鋳鉄製防護蓋設置費
汚水ます鉄蓋 T-8

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
汚水ます鉄蓋 T-8	1	個			F30011
鋳鉄製防護蓋設置費 汚水ます鉄蓋	1	箇所			物価P293 F30012
*** 単位当たり ***	1	箇所			コスト情報p283*1.01

SG1D0089002

單第0 -0036 表

1

箇所 当り

[illegible]

埋設標識シート
取付管

V33002

施 工 単 価 表

単第0 -0037 表

頁0-0072

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
埋設標識シート	2.5	m			V11001 単第0-0012 表 水道事業必携第二部p58
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

頁0-0073

舗装版切断

SPK23040306

単第0 -0038 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比： 6.05%

労務構成比：

55.50%

材料構成比： 38.45%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	4.09%		コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタ(ブレード) 径22インチ(550mm)	35.21%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン レギュラー スタンド	2.19%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施 工 単 価 表

舗装版切断
アスファルト舗装版

SPK23040306

単第0 -0038 表

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比： 6.05% 労務構成比： 55.50% 材料構成比： 38.45% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 E=1 -(全ての費用)			B=1 アスファルト舗装版厚15cm以下		

施工単価表

頁0-0075

舗装版破碎
アスファルト舗装版

SPK23040305

障害無し 舗装版厚15cm以下

単第0 -0039 表

1

m2 当り

機械構成比： 9.20% 労務構成比： 82.23% 材料構成比： 8.57% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3)	9.20%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
土木一般世話役	29.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	28.07%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	8.57%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比：45.57%

SPK23040152

DID区間無し

労務構成比：37.51%

施工単価表

単第0 -0040 表

1

頁0-0076

m3

当り

運搬距離11.5km以下(6.5km超)

材料構成比：16.92%

市場単価構成比：0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	37.51%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	16.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=46 運搬距離11.5km以下(6.5km超)		

施 工 単 価 表

SPK23040231

単第0 -0041 表

不陸整正

補足材料無し

機械構成比：

24.18%

労務構成比：

67.12%

材料構成比：

8.70%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

1

m2

当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	11.79%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	9.34%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t	3.05%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
特殊運転手	42.41%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.04%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	8.70%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

不陸整正
補足材料無し
機械構成比：

24.18%

労務構成比：

67.12%

材料構成比：

8.70%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

SPK23040231

施工単価表

単第0 -0041 表

頁0-0078

1

m2

当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
A=1 補足材料無し			E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0-0079

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

単第0 -0042 表

平均幅員1.4m以上3.0m以下

1層当り平均仕上厚40mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.92%

労務構成比: 15.52%

材料構成比: 82.56%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4～3m	1.22%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4～3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗式コンバインド型) 質量3～4t	0.25%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3～4t	0.23%		タイヤローラ 質量3～4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	3.58%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.25%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0-0080

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

単第0 -0042 表

平均幅員1.4m以上3.0m以下

1層当り平均仕上厚40mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.92%

労務構成比: 15.52%

材料構成比: 82.56%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生密粒度アスコン (13)	74.96%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	7.23%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	0.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=7 再生密粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=40 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		

施 工 単 価 表

頁0-0081

下層路盤(歩道部)

SPK23040233

単第0 -0043 表

全仕上り厚150mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.91%

労務構成比: 71.41%

材料構成比: 22.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08m3)	3.06%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗式コンバインド型) 質量3～4t	2.68%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	29.93%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転手	25.29%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	14.12%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン RC-30	20.42%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0018 TTPT00352
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	2.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施 工 単 価 表

SPK23040233

単第0 -0043 表

下層路盤(歩道部)
全仕上り厚150mm 1層施工
機械構成比： 5.91% 労務構成比： 71.41%

RC-30

材料構成比： 22.68%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 1

m2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=150 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=3 RC-30		

施工単価表

頁0-0083

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

単第0 -0044 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚 3 0 mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.49%

労務構成比: 45.53%

材料構成比: 53.98%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.30%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.17%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	22.61%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.69%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.66%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生密粒度アスコン (13)	53.72%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
ガソリン レギュラー スタンド	0.21%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施 工 単 価 表

頁0-0084

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

単第0 -0044 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚 3 0 mm

1

m2 当り

機械構成比： 0.49%

労務構成比： 45.53%

材料構成比： 53.98%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	0.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=7 再生密粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=5 瀝青材料無し H=1 -		

施 工 単 価 表

頁0-0085

蓋版
自由勾配側溝ふた

SDT00017

単第0 -0045 表

300[400×95×500]

1 枚 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000819
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品 車道用ふた300用(400×95×500) 参考質量41kg	1.000	枚			T2190085 県単p160
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 昼間施工 C=23 300[400×95×500] G=1 -			B=5 自由勾配側溝ふた F=1 時間的制約なし		

施 工 単 価 表

頁0-0086

蓋版
蓋版(各種) 40≧重量

SDT00017

単第0 -0046 表

1 枚 当り

グレーチング

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000817
グレーチング (自由勾配側溝) T-25 B300×L500 2枚用	1.000	枚			F0000016200 県単p61 参考重量16kg
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 昼間施工 D=16200 【F】蓋版(枚) F=1 時間的制約なし			B=9 蓋版(各種) E=1 40≧重量 G=1 -		

施 工 単 価 表

SDT00015

単第0 -0047 表

自由勾配側溝
300×300×2000

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000781
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品_側溝本体 300*300*2000 鳥取県認定グリーン商品	0.500	個			T2160045
再生クラッシャーラン RC-40	0.084	m3			TTPC00008
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	0.032	m3			TTPCD0010
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40			B=1 300×300×2000 F=1 - I=0.7 基礎碎石の設計数量(m3/10m) L=0.3 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		
J=1 18-8-40BB M=1 -					

施 工 単 価 表

SDT00015

単第0 -0048 表

自由勾配側溝
300×400×2000

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000781
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品_側溝本体 300*400*2000 鳥取県認定グリーン商品	0.500	個			T2160047
再生クラッシャーラン RC-40	0.084	m3			TTPC00008
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	0.032	m3			TTPCD0010
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40			B=2 300×400×2000 F=1 - I=0.7 基礎碎石の設計数量(m3/10m) L=0.3 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		
J=1 18-8-40BB M=1 -					

施 工 単 価 表

自由勾配側溝
300×500×2000

SDT00015

単第0 -0049 表

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000781
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品_側溝本体 300*500*2000 鳥取県認定グリーン商品	0.500	個			T2160049
再生クラッシャーラン RC-40	0.084	m3			TTPC00008
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	0.032	m3			TTPCD0010
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40			B=3 300×500×2000 F=1 - I=0.7 基礎碎石の設計数量(m3/10m) L=0.3 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		
J=1 18-8-40BB M=1 -					

施 工 単 価 表

頁0-0090

暗渠排水管

SPK23040092

単第0 -0050 表

据付・撤去 直管 200～400mm

硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径300mm

1

m 当り

機械構成比： 0.00%

労務構成比：

19.61%

材料構成比： 80.39%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	14.05%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.56%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
硬質ポリ塩化ビニル管 V U 3 0 0 建設物価p689	80.39%		暗渠排水管 直管 呼び径300mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0407 TTPT00189
積算単価			積算単価		E9999
A=3 据付・撤去 C=2 200～400mm G=3 期間1～3ヶ月未満(損料率0.45)			B=1 直管 D=58 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径300mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

機械施工

[illegible]

施 工 単 価 表

構造物とりこわし工(鉄筋構造物)
機械施工

SDT00033

単第0 -0052 表

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_鉄筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			TDT001573
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 昼間施工 C=1 -			B=1 機械施工 D=1 時間的制約なし		

施工単価表

頁0-0093

殻運搬

SPK23040152

単第0 -0053 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離1.6km以下

1

m3 当り

機械構成比： 42.35%

労務構成比：

42.40%

材料構成比： 15.25%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=7 運搬距離1.6km以下		

施工単価表

頁0-0094

殻運搬

SPK23040152

単第0 -0054 表

Co(鉄筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離1.6km以下

1

m3 当り

機械構成比： 42.35% 労務構成比： 42.40%

材料構成比： 15.25%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 Co(鉄筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=7 運搬距離1.6km以下		

施 工 単 価 表

V7003

単第0 -0055 表

100 m 当り

ころがし配線
2PNCT38sq-3c

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
電線600V コムキャブタイケーブル 2PNCT38sq-3c	100	m			W0001 建設物価P547、損率(10%)
電工	9.45	人			R0090
諸雑費	1	式			#99
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施 工 単 価 表

低圧受電設備
25kw以下

V1005

単第0 -0056 表

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート柱一般用(NTT仕様) 7m-19cm 4200 [N] (430kgf)	1	本			W0001 建設物価P628、損率(10%)
低圧ピン碍子低圧ピンがいし 中 中 立ピン(JIS C 3844)	3	個			W0001 建設物価P645、損率(10%)
腕金軽腕金 1.2m 2.3×75×75×1000(mm)	1	本			W0001 建設物価P637、損率(10%)
アームタイ丸型アームタイ 2.3-25-945 2.3×25×945(mm)	1	本			W0001 建設物価P637、損率(10%)
装柱金具配電線用架線金物 Uボルト 13-220 Uボルト(亜鉛めっき)13×220(mm)	1	個			W0001 建設物価P637、損率(10%)
亜鉛メッキ鋼撚線亜鉛めっき鋼より線 2種,A級,22sq (2種A級)(JIS G 3537)22(mm2)7/2.0	1.2	k g			W0001 建設物価P59、全損
巻付グリップ 22sq 22(mm2)(シンプル用、玉がいし用)	4	個			W0001 建設物価P636、全損
エントランスキャップ 硬質ビニル電線管用(VE) VE42 ターミナルエントランスキャップ 42mm	1	個			W0001 建設物価P576、全損
足場ボルト CP用	8	本			W0001 建設物価P637、損率(10%)
プリカチューブ金属製可とう電線管 50mm 50(mm) 被覆なし JIS C 8309	1	m			W0001 建設物価P574、全損
ステンレスベルト SFBT-10 SFBT-N10 幅10(mm)	4	本			W0001 建設物価P633、全損
ステンレスベルト締付金具 SFBT-10締付金具 SLS-0N 幅10(mm用)	5	個			W0001 建設物価P633、全損

低圧受電設備
25kw以下

VI005

施工単価表

単第0 -0056 表

頁0-0097

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
根かせコンクリート根かせ(バンド付き) コンクリートA型 A・B型 1000×170×140(mm)	1	個			W0001 建設物価P629、損率(10%)
電線管硬質ビニル電線管(VE) VE42 42(mm)	4	m			W0001 建設物価P570、全損
電線管硬質ビニル電線管(VE) VE16 16(mm)	2	m			W0001 建設物価P570、全損
接地棒丸型アース棒(単独式・連結式) 10φ-1000 E-B3 φ10×1000	2	本			W0001 建設物価P646、全損
接地棒リード端子丸型アース棒用端子 10φ用 E-B10 φ10用 8×500	2	個			W0001 建設物価P646、全損
電線600Vビニル絶縁ビニルスケール(VV-R) VVR38sq-3c 38(mm) 3心 7/2.6	4	m			W0001 建設物価P540、損率(10%)
電線600Vビニル絶縁電線(IV) IV5.5 5.5(mm2)7/1.0	3	本			W0001 建設物価P539、損率(10%)
玉碍子玉がいし 100×100 100×100mm JIS C 3832	1	個			W0001 建設物価P645、損率(10%)
仮設ボックス 屋外用400×500×200	1	面			W0001 建設物価P601、損率(10%)
漏電遮断器 600V,3P,50AF MNY53A モータブレーカ	2	個			W0001 建設物価P598、損率(10%)
漏電遮断器 600V,3P,30AF MNY 33A モータブレーカ	1	個			W0001 建設物価P598、損率(10%)
低圧ブレーカ 600V,3P,225AF NF-250CV 配線用遮断器(ノーヒューズ遮断器)	1	個			W0001 建設物価P598、損率(10%)

低圧受電設備
25kw以下

V1005

施工単価表

単第0 -0056 表

頁0-0098

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
進相コンデンサー低圧進相コンデンサ 200V,200 μ F 定格電圧200V(JIS C 4901) 200(μ F)	1	個			W0001 建設物価P595、損率(10%)
進相コンデンサー低圧進相コンデンサ 200V,150 μ F 定格電圧200V(JIS C 4901) 150(μ F)	2	個			W0001 建設物価P595、損率(10%)
電工	6.0	人			R0090
普通作業員	3	人			RTPC00002
諸雑費	1	式			#91
*** 単位当たり ***	1	箇所			

電力基本料金

VKD001

施 工 単 価 表

単第0 -0057 表

頁0-0099

1ヶ月 当り
考

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
電力基本料金 臨時電力，低圧電力 17.48kW×125%土木工事積算基準 II-5-18-3	22	kW/月			TTV002 米子市材料単価 材-5
*** 単位当たり ***	1	ヶ月			

施 工 単 価 表

仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬
運搬距離 10km 製品長 12m以内 S1000007

単第0 -0058 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
基本運賃 運搬距離 10km 製品長 12m以内 運搬質量 14.6t	1.000	一式			S1000009 単第0-0059 表
往復					+00
積込み,取卸しに要する費用	1.000	一式			S1000009 単第0-0060 表
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=10 運搬距離(km) C=1 - E=14.6 運搬質量(t) H=1 - L=1 基地積込み・取卸し,現場積込み・取卸し			B=1 12m以内 D=1 - F=1 - J=1 -		

施工単価表

頁0-0101

基本運賃

運搬距離 10 km

S1000009

製品長 12m以内 運搬質量 14.6t

單第0 -0059 表

1 式 当り

[illegible]

積み込み,取卸しに要する費用

S1000009

施 工 単 価 表

単第0 -0060 表

頁0-0102

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設材積み込み費（基地）	14.600	t			KR00E006
仮設材取卸し費（現場）	14.600	t			KR00E009
仮設材積み込み費（現場）	14.600	t			KR00E008
仮設材取卸し費（基地）	14.600	t			KR00E007
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=5 積み込み,取卸しに要する費用 K=1 基地積み込み・取卸し,現場積み込み・取卸し			D=14.6 運搬質量(t)		

施 工 単 価 表

小型マンホール工（塩化ビニル製）
マンホール径300mm 起点および中間形式

SG1D0057001

単第0 -0061 表

深さ2m以下 本管径150mm～200mm

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
小型マンホール工（塩化ビニル製φ300） 2m以下 本管径150・200	1	箇所			TSG00017 コストP274*1.01
加算額【手間のみ】 鋳鉄製防護蓋設置費	1	箇所			TSG00085 コストP275*1.01
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=1 起点および中間形式 C=1 [規]5箇所以上 E=1 - G=2 鋳鉄製防護蓋を設置する場合			B=1 深さ2m以下 本管径150mm～200mm D=1 - F=1 -		